

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **09261359 A**

(43) Date of publication of application: **03.10.97**

(51) Int. Cl.

H04M 11/00
G06K 17/00
H04Q 7/32

(21) Application number: **08072634**

(71) Applicant: **KOKUSAI ELECTRIC CO LTD**

(22) Date of filing: **27.03.96**

(72) Inventor: **HASHIGUCHI NAOKI**

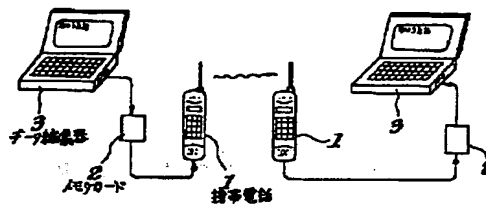
(54) **PORTABLE TELEPHONE WITH INCORPORATED
MEMORY CARD AND METHOD FOR
TRANSMITTING DATA BY USING THE SAME**

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(57) Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To use various kinds of information by the memory and the card of a portable telephone anywhere by transmitting data inside a memory card by means of the portable telephone to a telephone line and writing reception data in the card.

SOLUTION: The portable telephone 1 is provided with a function for reading, writing, decoding, displaying and voice-converting data in the memory card 2, an interface circuit and the card 2. Data is generated by a data editing equipment 3 such as a personal computer having the interface with the card 2 and written in the card 2. The data is transmitted to the telephone line by the telephone 1 so as to execute transmission. The transmission is received by the telephone 1, written in the card 2 and displayed in the editing equipment 3. Thus, the function in a free field held by the portable telephone is utilized, various kinds of and a large quantity of information is used and information is easily and efficiently provided.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-261359

(43) 公開日 平成9年(1997)10月3日

(51) Int.Cl.*	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 M 11/00	3 0 2		H 0 4 M 11/00	3 0 2
G 0 6 K 17/00			G 0 6 K 17/00	L
H 0 4 Q 7/32			H 0 4 B 7/26	V

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平8-72634

(22) 出願日 平成8年(1996)3月27日

(71) 出願人 000001122

国際電気株式会社

東京都中野区東中野三丁目14番20号

(72) 発明者 橋口 直樹

東京都中野区東中野三丁目14番20号 国際
電気株式会社内

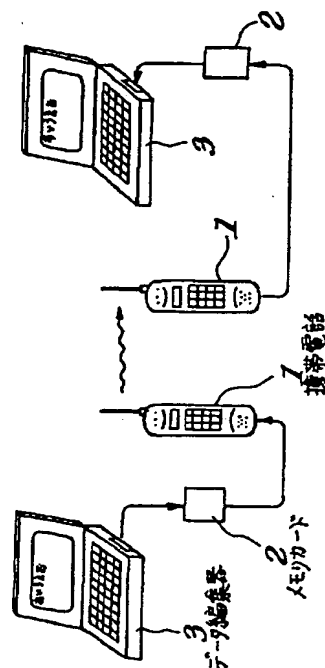
(74) 代理人 弁理士 石戸 元

(54) 【発明の名称】 メモリカード内蔵携帯電話及びその使用によるデータ伝送方法

(57) 【要約】

【課題】 通話回線の通じるフィールド内なら、どこでもデータを伝送でき、多種多量の情報を使い、かつ該情報をユーザへ容易に効率よく提供する。

【解決手段】 メモリカード2とインターフェース回路及びメモリカードに対するデータの読み書きできる機能を備えた携帯電話1を使用し、メモリカード2内のデータを情報として電話回線に送信し、又受信したデータをメモリカードに書き込むことを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話に、メモ리카ードとインターフェース回路及びメモ리카ードに対するデータの読み書きできる機能を備えてなるメモ리카ード内蔵携帯電話。

【請求項2】 メモ리카ードを内蔵する携帯電話を使用し、メモ리카ード内のデータを情報として電話回線に送信し、又受信したデータをメモ리카ードに書き込むことを特徴とするメモ리카ード内蔵携帯電話の使用によるデータ伝送方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、メモ리카ードが内蔵できる携帯電話と、そのメモ리카ード内のデータを電話回線を利用して伝送し、又メモ리카ードにデータを電話回線を利用して書き込むメモ리카ード内蔵携帯電話の使用によるデータ伝送方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、携帯電話を利用したデータ伝送は、FAX、データ編集器（パソコン等）にケーブルで携帯電話を接続して行なわれていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】その為、上記従来例にあっては、その為ある程度、限定された場所、設備を備えた環境からしかデータを送受信できなかった。また、携帯電話の持つメモリの制限によって、その情報量が限定される為、多種多量の情報を持つことができず、入力に関しても、テン・キーを利用する為、効率が悪くという課題がある。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明電話は、上記課題を解決するため、携帯電話に、メモ리카ードとインターフェース回路及びメモ리카ードに対するデータの読み書きできる機能を備えてなる。

【0005】本発明伝送方法は、同じ課題を解決するため、メモ리카ードを内蔵する携帯電話を使用し、メモ리카ード内のデータを情報として電話回線に送信し、又受信したデータをメモ리카ードに書き込むことを特徴とする。

【0006】このような構成であるから、メモ리카ード内のデータが携帯電話により電話回線に送信され、これよりデータが伝送されることになる。又電話回線により伝送されてきたデータが携帯電話で受信され、メモ리카ードに書き込むことができることになる。

【0007】

【発明の実施の形態】図1は本発明電話とその使用によるデータ伝送方法の第1の実施形態の説明図である。こ

の第1の実施形態は、携帯電話1にメモ리카ード2とインターフェース回路及びメモ리카ード2に対するデータの読み書き、又データの制御、解読、表示、音声化できる機能を備える。メモ리카ード2とのインターフェースを有するデータ編集器（パーソナルコンピュータ等）3でデータを作成し、メモ리카ード2に書き込む。メモ리카ード2に書き込まれたデータが携帯電話1により電話回線に送信され、これよりデータが伝送されることになる。又、電話回線で伝送されてきたデータが携帯電話1

10 で受信され、メモ리카ード2に書き込むことができることになる。受信されたデータはデータ編集器3で表示することができる。このように携帯電話の持つ自由なフィールドによる機能をそのまま生かすことができる。

【0008】図2は第2の実施形態の説明図である。この第2の実施形態は、種々な情報を書き込んだメモ리카ード2A～2Dの1つを携帯電話1に内蔵し、該メモ리카ードを使用することによりデータを入力する手間を省き、多量の情報を利用することができる。メモ리카ード2A～2Dとしては、例えば市販の電話番号メモ리카ード、特定の電話番号メモ리카ード、ユーザ登録データメモ리카ード、編集データメモ리카ード等であり、これらを適宜選択し、その情報を使用する。

20 【0009】図3（A）、（B）はそれぞれ第3の実施形態の通話中及び通話後の説明図である。この第3の実施形態は、携帯電話1で通話中に重要な内容や記憶すべき内容をそのままメモ리카ードに保存（録音）でき、通話後に保存した内容を再生したり、データ編集器で表示し、編集することができる。

【0010】

【発明の効果】以上説明したことから明らかなように本発明によれば、電話回線の通じるフィールド内なら、どこでもデータを伝送することができ、携帯電話のもつメモリとメモ리카ードにより多種多量の情報を使うことができ、かつ該情報をユーザへ容易に効率よく提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明電話とその使用によるデータ伝送方法の第1の実施形態の説明図である。

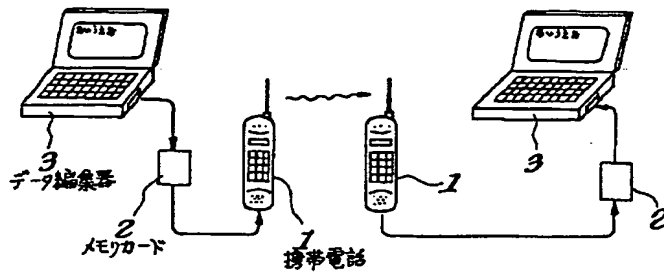
【図2】第2の実施形態の説明図である。

40 【図3】（A）、（B）はそれぞれ第3の実施形態の通話中及び通話後の説明図である。

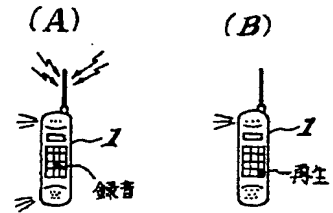
【符号の説明】

- 1 携帯電話
- 2 メモ리카ード
- 2A～2D メモ리카ード
- 3 データ編集器

【図1】



【図3】



【図2】

